

レジメン名 : nab-PTX (3投1休) +サイラムザ (Bi-weekly) 4週毎

疾患名 : 胃がん

投与間隔 (1コース期間) : 28日間

総コース数 : PDになるまで

特記事項 : セカンドライン以降の治療

投与順序	レジメン内容 (医薬品名)	投与量	単位 (mg/m <sup>2</sup> , V等)	投与方法 (手技)	投与時間 (速度等)	投与日 (Day1等)	備考 (内服薬の用法等)
Rp.	1 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		Day1、15	ルート確保用 フィルター付き(サイラムザ) ルート使用/フィルターなし (アブラキサン)ルート使用
	1' 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		Day8	ルート確保用
	生食50mL	1	本				
	デキサート6.6mg	1	V				
	2 ポラミン注5mg	1	V	点滴静注	30分	Day1、15	
	生食50mL	1	本				
	2' デキサート6.6mg	1	V	点滴静注	30分	Day8	
	サイラムザ	8	mg/kg				フィルター付きルート使用 サイラムザ分の生食を抜いて 全量250mLにする 初回60分、2回目以降30分まで 短縮可
	3 生食250mL	1	袋	点滴静注		Day1、15	
	4 生食100mL	1	本	点滴静注	30分	Day1、15	
	アブラキサン	100	mg/m <sup>2</sup>				フィルターなしのルートから投与 (D1,15) 1Vあたり20mLで溶解し、 不要な輸液は破棄する
	5 生食50mL	1	本	点滴静注	30分	Day1、8、15	
	6 生食50mL	1	本	点滴静注	15分	Day1、8、15	
2021.6サイラムザ投与速度変更(化学療法委員会にて承認済のため医師サイン省略)							
BSA>2の場合はアブラキサンの溶解液を生食50mLから100mLへ変更する							

#### 減量基準

減量規定 (副作用名等)	減量条件 (検査値等)	抗癌剤名	減量割合等 (減量後の割合又は投与量)
好中球数	1000以下	アブラキサン	中止
血小板数	75000以下	アブラキサン	中止
AST、ALT	2.5倍以上	アブラキサン	中止
尿タンパク	2g以上	サイラムザ	尿タンパクが3g以上は中止 (2gの場合は減量)
			以上添付文書等で確認すること

#### 参考文献

切除不能進行・再発胃癌患者に対する2次治療としてのnab-PTX+RAM療法の第2相試験